

第24回サンパウロ日本祭りにおける農林水産省・JETROブースの概要

第24回サンパウロ日本祭り

開催日：2023年7月7日（金）－9日（日）

場所：サンパウロエキスポセンター（ブラジル・サンパウロ市）

主催者：ブラジル日本都道府県人連合会（県連）

来場者数：18万5千人（2022年度）

概要：ブラジル・サンパウロ市にて毎年開催される日系団体による世界最大規模の日本祭り。

トヨタ、ホンダ等、ブラジルに進出する日本企業、キッコーマン、ヤクルトといった食品関連企業もブースを出展。

現地の47都道府県人会がそれぞれの都道府県の郷土料理を出品したブースを出展。

日本政府関連機関も多く参加しており、農林水産省では2015年以降、コロナ禍による祭りの中止期間を除き、毎年、日本産食品のPRを行うブースを出展をしている。



第24回サンパウロ日本祭りにおける農林水産省・JETROブースの概要

農林水産省・JETRO共催ブースの概要

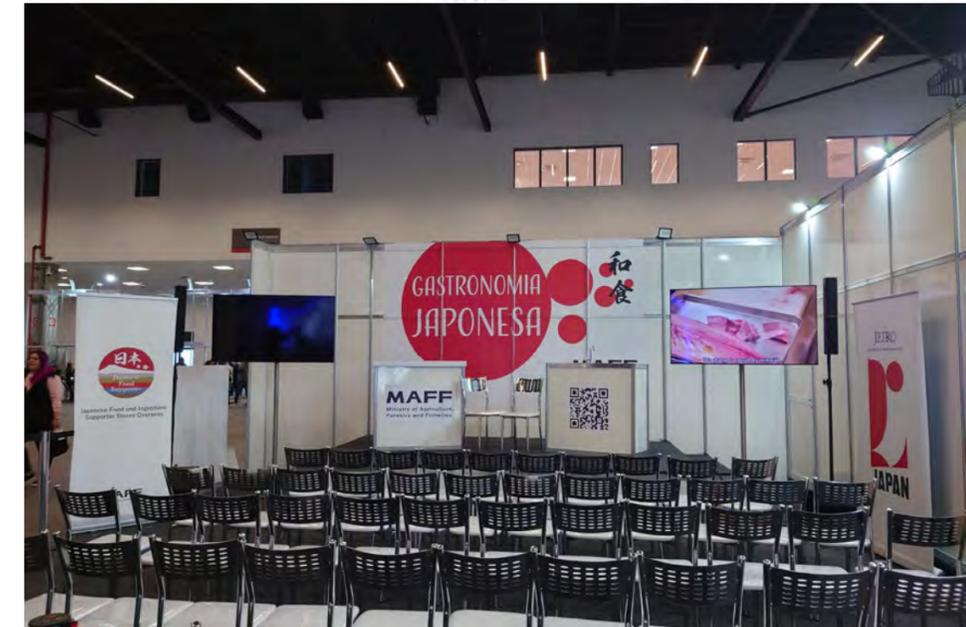
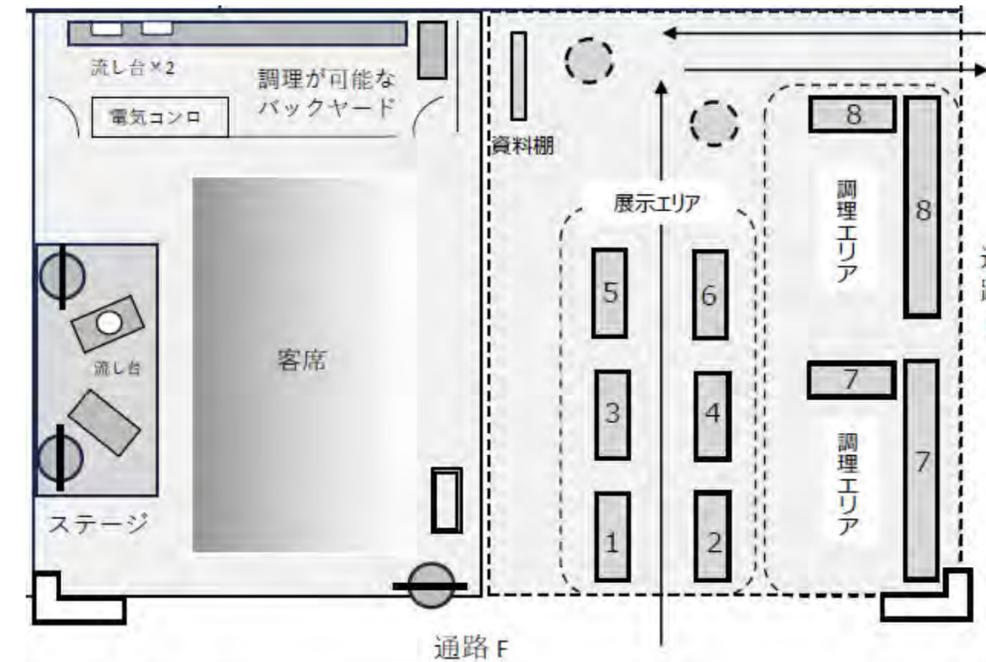
主な内容：日本祭りの会場内に日本産食品のPRを目的に農林水産省・JETRO共催ブースを設置。

①日本から出張した食品関連企業8社、ブラジル現地から日本産食品バイヤー等5社の企業が個別ブースを設置。

3日間にわたって祭りの来場者に対し、自社の取り扱う商品の試食を実施し、現地のブラジル人から直接の感想を聴取した。

②60席の客席とステージを設け、3日間にわたって祭りの来場者向けに各社45分間程度のセミナーを実施し、商品のPRを実施。セミナーは常に満席であり、現地での日本食の関心の高さが伺われた。

③さらに、日本から出張した企業8社と、ブラジルの日本産食品バイヤーがブース内で商談を行うことができた。



第24回サンパウロ日本祭りにおける農林水産省・JETROブースの概要



個別ブースの様子（日本企業）



個別ブースの様子（現地バイヤー）



セミナーの様子（日本酒PR）



セミナーの様子（日本企業による商品紹介）¹⁰

第24回サンパウロ日本祭りにおける農林水産省・JETROブースの概要



個別ブースの様子（日本企業）



個別ブースの様子（現地バイヤー）



商品の試食の様子



商品の試食の様子

第24回サンパウロ日本祭りにおける農林水産省・JETROブースの概要



セミナーの様子（日本の食文化紹介）



セミナーの様子（日本企業による商品紹介）



セミナーの客席の様子



セミナーの客席の様子

第25回サンパウロ日本祭りの概要

第25回サンパウロ日本祭り

日時：2024年7月12日（金）－14日（日）

場所：ブラジル・サンパウロ市

サンパウロ・エキスポ（São Paulo Expo）

主催者：ブラジル日本都道府県人連合会（県連）



会場建物入り口



第1回ふるさと“いいもの”展とは

主催：ブラジル日本都道府県人会連合会（県連）

共催：農林水産省、JETRO、JICA

場所：サンパウロエキスポ（サンパウロ日本祭り会場に特設ブースを設置）

参加予定者：

日本側：各都道府県からの食品事業者、輸出促進団体等

ブラジル側：日本食品インポーター、レストラン関係者

目的：各都道府県の食品事業者が持ち込む県産品をブラジルのインポーター、レストラン関係者等にPRすることにより、ビジネスマッチングや商談に繋げることを目的とする。サンパウロ日本祭り初の試み。

会場：下記3つのブースで構成

- 都道府県別ブース、3m×3mの9m² 50ブース程度
- テーマ別ブース（日本酒ブース）60m²
- セミナー会場 ステージ、音響設備、客席100席程度